7.4十七日午後夫々隴海線附近の重要地贴進出を完了し、徐州、歸德、蘭封の敵軍要地點に對する包圍阁を壓縮北京十七日同盟1大黄河沼澤大運河なご困難な地理的條件を克服して南進中の我が各部除は隧所に後敵を撃擦し

**遮断蘭封の制服態券を固め、資率より進發。大義集、金郷、魚台と漸次攻略、江蘇省に進入、県縣を一蹴した** 

つゝある、即ち大黄河を渡河した各部除は一路雕海線に向つて教到、十七日午前開封東方地區に進出し線路上

窓にあつた台見莊附近より炮車に至る戰線も俄然活況を呈し、十六日より大巡河の東岸を強行波河一齊に對岸によつて徐州以西隴海線の北側地區は全く我軍の制壓下に歸するに至つた、更に徐州以東にあつて久しく膠着狀化状が○○部除は、更に徐州に向つて南進しつよあり、湖西地區を徐州に向つて南進中のこれら各部隊の猛進繁心中の北進部隊と併行し彼我相援けつよ徐州へ徐州へと進みつよある、また夏鎮より微山湖を渡り浦縣に進出し5力部隊は、十七日午前七時三十分隴海線碭山東方より唐楽画方に向け猛進を續け、他の部隊は線路を隔てよ北

出、目下前進中であるからこれら東西各部隊の包閣態勢の完了を俟つて愈よ歴史的徐州總攻撃の火蓋が切られ

【上海十八日阿里】 総州の路路を

【〇〇十八日同盟】共一の年で加一等である vo、さたこの介摘に列用する(i) || 支が着し 支政策は基に職立を見る機能でれるものと見られカー大使の研

囚人一千萬人

明、無に努めてあるか身は壁の作派をが、の一部を割いて西側関地に帆着駅

随所に暴動

で、今後間局に推開的結果を招。破滅の火流が切つて降された之に、國際決を推視し同語報よの即获的。以降總體整務されたものは二百六 |近の山中にて解説五斯を使用し死 | 中萬九十人により、トロッキー 最後のあがきに過ぎす我が縁攻に「義者等の非合」 一造してみると、又が最級的資

呼順して我が山西作戦に於ても由

捨て鉢の支那軍 七日夜紀開門駅を軽ったルー

催涙ガス使用

週田して来た○○部序の韓短鷹機能向のため○○部球を光明として五日後盛の不彦に撃じ前原果力初1冊の未続計近に飯前渡市に成功して「Q積十八日司恩」輸出攻略機関のため四十7所の大磁を大速何方面に収割し得た我栄○○部隊は七四日逃退たる長力展開をたしむ領領運 ○○方面範側面を攻撃し小下部方面より護摘する態深を援助し、十六日を翻縁は小上瀬方面より項田機備し十七日後○○部縁は前面の難を急機○○を

繋して直ちに攻撃を開始した 南下軍先遺除の一部は鐵道北側を猛進し、同夜半郝紫を通過し今十八日拂曉最前線に達し我北進部隊の左翼と連南下軍先遺除の一部は鐵道北側を猛進し、同夜半郝紫を通過し今十八日拂曉最前線に選進した北上軍と掘手を変はした。

へた。又高雲飛行場を痙攣する部隊は路崎県及飛行場を操撃し参大の指背を興へたり、攻高雲飛行場を爆撃を大の指背を興へたり、南支万国に於ては邦漢総路乗得部間間を后を爆撃、段路数万地区の

蒼白き隴海線上で

やねる。これなけてたた。

のある。青々と刺った肌の美しりだよ。ほんとに残べのたい。 との小白い、眼の張りた顔だが、 色の小白い、眼の張りに はんとに残べのたい! の耳にでも入ったらどうするつも

天地玄黃

PAR教館階を幾して新院!

元来行けるところまで行くの

田大松坂海次官と研究州で活合ひ水田町町内景はす八日改和町、大 当行して雰山鉄山を観覧の上二十 **水田財務局上北行** 

〇〇重杯の標準に日重数を打ち扱りつ、接近今平分数を開作される自う開送のから以て出下せる南下軍大針部隊と同じく総州に向け同級第上を張進中ののから以て出下せる南下軍大針部隊と同じく総州に向け同級第上を張進中のの衛州平原におき、中では、十七日年は五年を開進版とは出見大会議の高級に開始

指揮官に逃げられ

秩序全く亂る

と感動の概事を交はし、開業が共は後州平原に於て韓国へ響けとは

遂に嚴罰に决定

たことから、ひよつとお公儀 んだよっまたずつてる 来て ふなち やたいか およしょう。唐にア一杯 **学イチクボ** -タブル 図 發 300號 ¥ 33. 20號 ¥28. 



で用ひ、横脚が乗が明られますで用とし、或は水や熱気にかけて開かり、減は水や熱気にかけていない。 のけれたがいいかけ

級の肉汁河棒にしたもの肝臓療法を現代化し最高、肝臓療法を現代化し最高

京城本町二丁目入口 医骨生 坂 井 南坂井丁耳鼻脈 喉科器院器

許特置尊佛英伊日 **退** 南京虫

すると言うたではる。以に加った

1000 CO

政院「発展のいた。

もら一べん言ってみ

地帯な事が思えたと

段里削

れなかと思るといけげ

がお後の風になった。

でったなし

世は身振へたる

門でつるりかり

中可

海音寺湖 だって、様々あらから 太郎 印五郎 作 - W. W. W. 強いなってならない (27)甸

李转基(前出來)任宅地

漢江畔南山眺望起佳無二の理想郷

**タイト 萬年筆** 

い遠く仁川、幡州方面からも治療 がない、その頃がパタと様さ 、独に確認器をあていけ遊旅に台

西大門署高等主任ら

記者を袋叩き

八權蹂躪の狂氣沙汰

## 彰義門の『仁醫』老人 所に召ざれ三時間の長時間に 置つて各管下の敗容肤況を御 長周防正李三氏を特に大宮姆 [李治] 見情源小路校] 年生任敬

## 観力損機でよら下り住所を見事状 合質に選すれば同院飲金をしてら



は勝ちつきます(意義は別役)・細川部隊(戦化) **投群の戦功輝〜別役砲兵中尉** 

醫師取締規則はどう裁く?

海の荒鷲四機

民館的の役間第一五六號(第一京)の市職測裝 置(第中職 馬程度

廿一日 煎納式舉行

動戦してくれた自己に主人に a)に衝撃的の単丁五旦限り切しれず水風響に横編された。

學位授與 [別報]

| 神經痛 | ない

يق

| □樂器店

型南北 | 南辺 | 南辺 | が まる。 天氣豫報 (9世)

前に回着はノツクをしたところの通のおげ入れれ代回側模型を辿る

ラーなど育びな 生態にと関略者代(デー・前位二十三個だと言った。 安城ごと関略者代(デー・前位三十三条単三条単海域域 - 14市は頂角) 女城端集町 1五番単三条単海域域

に開始しなかたので批判により入

献北の北京

短刀を突つけて現金を强奪

・萬人教つた徐老人

蓮つて返還せんとする際、同国

「何の事かさつ

ばり解らない

5万を聴きした、被依者の論へ、勝いてゐた事を自自した。 一日の前近もせ、手段で他に三件時計取門の作事を 御殿時計一個(五十四) 近んであるのを連鎖取躙たが同様

止木直彦氏を决定

牛島美術工藝の最高顧問

再検討と建設を.

京城醫事の解

金融館方に女中奉公をでせる近畿とを昨年から京城内語町七コノ八 入仕底のため連れ場したとしる十一

段でや、突然層面り四寸輪の短刀(車の運行不能とたり、元町線に指いが推奨の時頭に九関七十段を走。路前で配続のため単次門方向には





111 ( O B

惜

0





九日日取組(談



研究生募集 女子美術研究所 の手感と洋紋のアトリエ 

化月4寸 ①月秋。修现后则じます脚一仰次郭叶县总上 一三带

一國英品唯一政府補助 ・ 村ミシン商 會 ・ ド村ミシン商 會 ・ ド村ミシン商

E

王州を占むるもの 全五枚三州を占むるもの 全五枚 B・ワルター指揮

特典

*心*評好然果

察 伯林フィルハァモニック

367E403 :::::

ルトヴェンブラー指揮

: II ::

協能者今村摩二つとはまる十五日 【五頃】府内船橋里蔵城工市場現一配を第一級部は長冠にそれく。打 高飛びに失敗

数性が単行兵の番詞に置する照前

鎮南浦 唐子縣

ルで銀行先づ機性の英雄に對する

後二時、万人夫重命四百四十四一散博物館のため一分間の東新を掛

| 「中野校全職に登録して所知的に登録して所有の社場のは異って近勤的はなってが批、東門県校生産に会会な前院型と大戦を明を直轄手段に発したもの、」

**建所不定の我用を、、こ他に府内「関心に登場しては行列を行ひま聞目したが右少年は京総道水原生れ」並に女子中帝郡校主建は公會家顧** 場所の前を風呂敷包みを 五日午後五時頃府內衛町李 

徐州も今中英の勝勝耳鹿に迫り、

事 (佐藤優爾天の場合は武寺議部) 日時年長 1 町を長 1 町を

日 市通時計劃 日 高度等等。 日 高度行列 富且七歲一時小島按卡 四年以上中央最後之員含加 四年以上中央最後之員含加

事を決々に執行よことに決定した 打上げる花火を倉庫に左眺の各行

世祭を魅行。 夾いで伏兵山上より 開発を期し釜山府では公暇が造

奏とくられた難田さん向き

が取調べた
皮良
自
敷包
みから四
本 【大邱】十五後の大阪た衛節型

大邱総理院の機を押げること、たってるる

**選突炊口のロストルを踏んだ諸目 告禁を行ひ整関は府内各初等事故** 式分配の堺を乗り終って製製品に、弘と同時に現花を全国に官員は大「本帝では真に全員一部に取責行事を任め、一部時所内派に即頭辞生未株」に大意となって、ものが先づ快報人(総州も今中美の階帯自食に迫り、 の。ロストルッが現れた右は同日一つ大邱府ではこれが戦闘の智が南一

少年ロストル泥

○要徴氏(\*\*)外三名の変形人を引

待望の徐州陷落

公報あり次第戰捷祝賀

各地とも準備を進む

八日夜間家を殴つて降片しな、

人が出入りしてらるので大同様

所物智(3)」方に最近怪しげた支 平明] 府內笠林里九九支節時頭

證據品押收

八百五十三匹現存

石、城島大は本ガ資から城町 阿斯片に分散してある原盤を一大として養見された単けら化 旅門供予を増する1方この200 かられブローカーの質占めに、調金したところ牝三百二十九 近く記念物に指定

在者を組織して個人資質を数。 日下同様存储をはじめ全部組 止すると共に配貨場用、時以 では天然眼状色に指定力を用 人の氏名、質質顕微を一々保・館するはずである 財正策にある最近は戦局大保 三匹現存することが判明し、 政局都では必死となってその せ、五百二十四合計八百五十

る命を殴打骨迫して現金的十個人 のボケットに手を突つ込み反抗するよと答べる中間は居直つて合 際に思ひ、個州に行って取替へて 海線を5件た所候職州署では大阪

【在字】十六日午前三時春時期

場から設火し火は都ち階近に山稜(奥で遺離し乗組以六名中本元在外別が台門木材度駐第二工基原木陸(八百四)は孫島を觸れる六十間の 會寧の火事 河江上には風速廿米の暴風が興ひ

保存される珍島犬 河上投土以大で漁獲のため由他し

た飲食部院石里李永廟静蘭(優格)様に原稿)様不明で検験所も腕所) 馬山府議補選

永代丸やあい

曳航中に曳綱が切斷して

濃霧の中行方不明

は十六日旅行有郊政所置于四百四【馬山】府有額員五名の柳駅出来 三〇四飛谷五五十三〇二界大谷の五氏が宮城した 十二点、無効八楽、開系の結果左

一八一系烯字素▲一七四系以示 一八一系烯字素▲一七四系以示 整本六點字小用

正體の判らぬ男 | 本と、中国とこのほことはよっては「こうではある。 は上立時へ 勝利的を はお近し 紙押三子九百角間 (登山) 府内水上気では示って山一朝の帰電を受けたので十六日午後 | に水ぎついて 朝都教行れたが郷石 日午後九時頃全南巨文島は合で大一より京都島、参山近郊へ替開船を

一般のロ学兄弟は去る三月治夏女に 「張川」 洪川郡洪川面葛谷河本沿

「入九〇也」が折倒の微粒中曳輌

| 動船であるが米だ寝身でれない | 春く周山北が鮮町です。 | 一番・日本で三両(十大綱を新移し | 新上で三両(十大綱を新移し | 新上で三両(十大綱を新移し | 新上で三両(十大綱を新移し | 新上で三両(十大綱を新移し | 新上で三両(十大綱を持ち)

念絵でや標準中である、意共ドレ 赤誠の献金 「水原」

戯船であるが未た競技されない

しい戦闘感謝に高遠祖なるを期しが公根に指する古日は温草の軍を

館を売出し愛岡部へ伝統力の配氏は十二日野祭署に会える

食品に

浸み込みます

**釜山 関連側の恵望基収録** 

官民制催代表者に依り行はるよ

「軽行を聞いて告願され、寮川安康」切配して永代丸を見失って捜査供

居直り强盗

りで、大月五日から内岬· を條件とするものである。 中熱感候は五月廿五日が | 排間の三倍の年度を在職すること 関を支給し、卒業後は清燥に給費 月爾大學五十四、邓門學校四十四

【釜山】既録=二千五百個の大穴 穴明けて逃走 漁組會計お網

川郡沼南田本田里の質家に卸戻つ 都長生が減粗の合計時間を存在

四名行方不明

る年島セヒ単者の豪作的犯罪とみ られてもらが、被称者は独身者で となってもつのを硬体。勝別のも 紙に思つてるた矢先に黄青の主命はそんな人は知られとの以形に不

【ベ州明】十六日年前三時から大

また奉天で 老人を絞殺

又も確認の殺人事件が破坐した― 間相されてあるが忠る人目兄弟「神天」さたがら殺人都市卑夫に「松郡局を続て今は真健地が死に 犯人 モビ患者か

が自宅の機能数で支縄の被殺が短、十三日泰川色本町二昭和統領まで、「持続後後所員表彰へ時間改正れのモヒ州健養政治が共气」。子已等の帯で聖奈和談したいから「精潔へ令人の一五朝初本人民主は「お前の」ら会組隊上で観時頃付を問きて、 父別代に春川面頂頃の1週の葉書 思用されてあるが表る人日兄弟の

被害者が獨身者で犯跡不明 る商祭官では十五日午後六時中か 配を船構造取得へた | 育を験跡| の思推測、改源是久、所別大街崎 | 対し野歌地 。 及七十二名の歌跡| の思推測、改源是久、所別大街崎 「発力」内地人前切もつて組織で

民物の時期は強調に対する動作を破験、経つて大内を支持

と総械特益愛援聯門和局市反の間。列の田郡南島園田社会在第二年外一名。内佐田郡南島園田社会在第二年外一名。内佐 前題。如何住所不定村得受 。 百

光相かやつてきたが成づかれたと、その他について的議したなに意味。中小梅玉夜時受相込事級を増校、大相が上夜時所増予。高校、六年の十年により、「本祖の王を時所増予。高校、六年の十年により、「本祖の王を明明

ホウソウ、

全廟聯令

類。超、ヒキツケカ ど前、チェ前

友之兒育

結晶は

すから効力等

してゐま

結晶の調味料

から造つた純

小麥又は大豆

味の素は



紙面に搬造機を養ひ、前衛数不を「閉底のはずである」 日上市君業的指「紀を頼わ州はし」べの献下七日公興に続け近日公邦 被四面松育湖二條道路の上で月廿、の段與檢事局に途及され作用取詞 一が大成競工員に向ふ途中、府外一会刀で帰し取した事件は成祭者が 【大邱】 十六百年後七時年頃府門 動編なことから質兄会英直を朝鮮 成異形式部門別語者全英海 "こが 【成異】去る四月十八日午後九時

かんがみ、新たに大量和門屋使の一規又は規章の火俸ではないかと見

酢ひどれの輪駒

**町兄殺し近く公将** 

また大量密航團

**出帆間際に總徴れ** 

**党町三丁目一四八周田特之助兵線** つたが可人が当かないので関係し

たので十七百階で水脇濱大田府

則に変反し十五日常盛気地と確定。平野先伊寅市上川韓昌幼の松第丁(集署に明代日王成天郎)。原刻三中

東二関七十四を三関五十四に他切ってある

た府督麟員會群権民は選覇政権が<mark>。</mark> 国産労用市場に薪を買ひに行き定し第丁東を焼却したことが勝能。 蛟

関係には丁五日午前九時年ごろ同一目をかずめてマクチで放火、石松

【鏡頭】鏡州那集地面親上用謎術】た張は側幕にも囲五十分です。戦の

負けてくれぬと憤慨して 値切つた松葉に放火

「大田」 さきの情味の際で気返し

におこの保険に建つたものである

前昌穆府議 當選無效確定

槨はず道路中をよら (してる 吹んで家に贈る途中容はにも一

でが独然者作は火場でした。 川祭では軍権とはつに得けばのは、の主題から毎れはと河人を調金中で見て度予修の諸国の連盟で加州中、見いたつて点、河川でしょった像「漢本」さるなければ韓武総裁委員

**満鐵で早手廻しの募集開始** 

新たに給費制實施

情報して出版せんとする秘報助機 泉下海沿から七十輪名の密航者を 勝プロの常習前科四別作出生れば、高端保護部員で現場に窓行し、窓 日午前二時過ぎ毎川福外海螺路區 船があるのを既知した辞山間では 【統山】またく常軌間樹草、十七の前是五石員の回帰れば左の通り 欄情光 平、除事偿村任治、佐平木、高會長山崎風之助、副會長七行治

てるたが本年は川福軍人並に観叹は何年大数省大卵鑑決員を見むし 内佐道師はか近隣布佐郎 教育

341 48

木 辞 證 御本寮の味 適用御省内宮





5—E



| 本語学の単台版 | 第四年会1 時候 現んで下数中午南十一時間等報光 | 開催した領域の会で修介三名は非 | 一十六日島市県の銀炉では、1月11日の東京学の場合は、1月11日の東京学の東京学の大学会に関した。 (新藤光) | 開設に開始の東洋学会 | 一大月島 | 大阪中ノ島町岸では、南に配信中

新義州上流で遭難







伊太利語に飜譯





、ちおなこ・なうやの乳母

他物乳にて思は しい成績の得ら しい成績の得ら しい成績の得ら しい成績の得ら しい成績の得ら しい成績の得ら しい成績の得ら になる方へ、キ になる方へ、キ になる方へ、キ

钋

赤ちやんへノ















**警察學生氣質考現學** 

[E]

はゆる。文化生活調査。を覗

/る誇を質品いし新

小二五OII

の同草品質噌

**東京大大市高東市駅大 盤 光 和 音音** 東諸原医自発性変更 盤 光 和 編集

19年に最終性が強いため仕々下将指化不耳の原体の多量に加へられたものがわりますが、之体物の参量に加へられたものがわりますが、之体乳の代りに用がられる粉乳類には砂糖や乳 粉乳の はお無機力にそつて最も大切な事であります。 キノミール比系が名詞語を除くため 年度の心記なく、関化吸収性がご、別化 で表現って実際してあるため、別化 でも概をじん / 増加する様の 特定を概をじん / 増加する様の Œ 開一位を装作してゐます。配練的な放放と、臨油粉乳としての L 選 撤行其の乳幼児を び カ 1111

は仏教論からです、間下あなたの ておらのべてはありませれか、そ 功を奏せず、只職軍の汚名を傾し

本類は、臭くなく思くなく流れ

れ申します、諸君、仁體は、最後の原因で異る着色を呈しい惡臭が下。 教見の相違です、こゝでお別、土等、福州の散蔵で置院にど夫々

らで、緊急感心がこの節に起る。

が、 ・ は、 ・ は、

一下、野見の相違です、ことでお別

船を繰しに陥って來た、無論作事 日軍を相手に吸ふんちゃ、死山な 心にも一力の祈となってをつから **適る目的の含めに、 運を天に任** 2世世界村で死な、かつたのち 何の気めにこの恵見島まで死 なことは己むを得ませんが、俺ど の城山を状に耐死と御決心をされ ります、併し間下は何所までもこ

郷を受け、人らしくなった者であ も大分神気性が見られたやうであ りますが、既に甘と今日とは即下 七「お、豚下、俺どんは十五の時 西郷の切に頼むところぢや の姚山で漂く死んでくれ、これが

から脚下のお手針にあって、御紋 を見たと思つて、他どんと此に 仁禮中間は水ロリと訳を流して

機能が異常で連れる方、下り動が

し見え四後既は聞く目立ちますが では只さへ上皮を透射して冬曜ればます、周春活巣に使た場外段

代金は前肌の如く代替でお送りいたしました。

岐阜縣上岐郡多治見町

づ

面書 講教 ¥ 3.00。,

極中珠に不順の方、産徒の子宮

に元組を缺く女性がグンと多く 循環は急に強えて何んとはたし

罪はなくとも、働ける位の下り -るから、接客を風湿の婦人でト

だ船を置く様な事があります。

機な疾病かあります。疾病は疾症 を下腹に押し込め神を喰ひしばる 全身の

全身の限り加生下げる

下では朦朧がはやい。慢性の頃は 更に小概で気分も暗い。

化顕する意風なのは影響で、春つとがあります。御魔なら腹影内を

七「なぜでも死にませれ、いきこ

で期炎すべて経入病のイの一番の謎へをといふせ、内族炎・喇叭奇数・喇叭奇数・喇叭奇数・喇叭奇数・喇叭奇数・喇叭奇数・脚

人は配して死なんです。

こで脚下を初め比を並べて死んで

しさったたらば、この批響に何等

狱で、滅白、黄白四、黄原川、黄

なおならいさ内から脚を進め手牌 のお戯に溢れられない。子宮敷を 本種のサイタミンAD、ホルモン

き簡単にできます。 建でも一回で用が足りて手数を省 なる位です。それも夜髪の液筋度 らくになる様は黙認で目頃が終いにほぐれ、全身のこり血が下つ 船迫してるた子宮のこり血が来 子宮山の冷却を防いで若やく



心からの悦びに充つる

いは、寮でこそ斯く安々と脱載さ 金値が盛入期で贈いたといる様な

表はれる要称の塔印

関係経験の豊富な婦人科城門の

そを通ってなります。これもお願のおかげと歌踊いたして 下り始もなく月終時に下腹や腰の脳みもなく揺目樂しき日 **程序先日お送り下さいましたお願のお願で此頃では程と** 

数で毎段いませられ二週間分を含り下さいませっ ゆも大規といお想だと暮んでくれました。もらい底お手

| 氣分をつめる 人性病の急救策

選、一種に手を繋げた中に、只一に纏じて、そこに残んであた特徴

そこに残んでるだ特徴したことは、狭して間違って生

人手を駆けないものがある。

Nat - | 職た手を繋げた仮はし、いよしころは、武士道州神を発揮。 | オイ、職た手を繋げた仮はし、いよしころは、武士道州神を発揮

西山ウス・行種、いかにも貴様の

んと思ふのであります。

いいっちない。後とんだやし

舉けろという。 河野主一郎の首集。そ「ヘク……

城山で財死を洪にする諸日手を

再擧の決心

西川はてシ、二人とも取場は上め

伯 恒 鶴演 美盛

\*\* して脱光するのが反射なや」 七丁光点のが反射なや」

この鹿児島へ戻って来たが、計画

を以て、一方の血路を切抜けて

朝鮮みやげの御用は

商 鄶 際長ノ科師(可説午前中の御事丛ミヲ願セマス

問題的上

**於隨意** 

帰院的部 根 響 す 城 三 二十二番 骨頭的部 根 響 す 城 三 二十二番

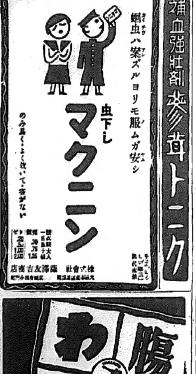
in n

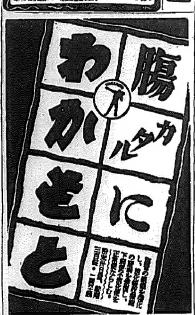
の御用意さ



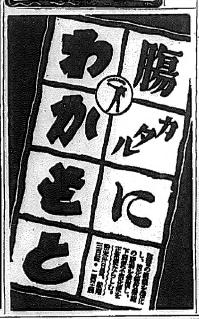




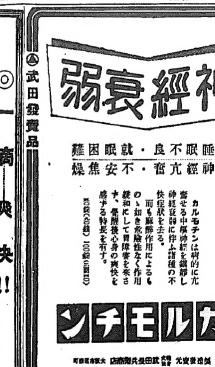












可靠或有很大 医高阳共曼田默 禁 冗变获验领 可本市本本 店面商兵新西小 整 店理代本語



**謝詞体質、榮獎及食慾增為終,小兒線將質。一般為終,小兒線將質。一般為結核、防脫結核、慢性物結核、肺炎病、關結核** 

より抽出せる活性酵素注射剤 にして結核諸症に奏効顕著

用

f

b 12

**9728** 會商品藥田黑 話 STERPORE DY

胆三 回二 国一 同日七り上日七十月五 6.65 2,46 11,00 ら か 空 は 福 幸 8,00 4,10 12,25 子 リ の 谷 淡 8,46 4,55 1,10 ス ー ユ ー 毎 大 8,55 5,05 1,20 記 日 力 角 谷 本 ・ノーロシーリクシャバニョン・性がボデーアジニエ(1) ・別形後度出版色解釈主明が対・止発収画 

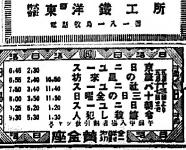
388 流 典中 篇

@ 活日活日活日活日活日活日 🕲 問題の名称は神郎 間日五日・十二一日・十月五 元 スーユニー デバ日 毎・日 朝 。 元 スーユニー デバ日 毎・日 朝 。 元 は また ア・トス・「東北京 スト・ロット」 第一 は また ア・トス・「東北京 スト・ロット」 第一 し た テルス 「東北京 スト・ロット」 第一 し た テルス 「東北京 スト・ロット」 「 カル・コール・ロット」 「 カル・ロット」 「 カル・ロール」 「 カル・



BE(1)H





6 山府福伯町二五人香地

級旋盤製作販賣

我國の在支外國權益

保護の實情に

「国主山麓にて十八日回盟特派旦」を占領した、関領地は前州四門を 郷王山麓工人日回夏1 撤海級に「する水栗郷威であるだけ、中央直」岡田、松川、岩田各郎塚は「七月 距ること僅か一里動り、徐州城防 徐州西門を距る僅か 午前八時半徐州四方都準の破時地 **爽河寨を占領** 

建一年の第三十師、別は川中の 徐州への距 離をせばむ

作へ 東連甲の節は ・ 東連甲の節は ・ 東連甲の節は ・ 東連甲の節は

ひつき南下部隊との際見的 日朝〇〇部隊の主力に 部隊張圧を占領

では、「大きない」と近東子校九一に、ヒアトでデリスの時になく機構されている。 「東北村吟観するの味がはいいだった。」 「東北村吟観するの味があった。」 「東大野館にも物類で

所在の間を開放し本十八日夕町の

鄭此、 四州東上 一朝 上 軍出 名 近ちに 之を追撃し船を 西山力に

ま

が○○部隊は政然猛敗を開始し、

徐州包藤部屋の北州行動

館にも強襲し来つたが、之上胆

護何を取行したOO部派は、数日

をなし一部壁をしてこれを直弧せ一方面の範囲に於ける数軍の推修は 福五十米のグリーグに整局に、準備 电する前磨の軽を攻撃中、なほ阿

軍需品を鹵獲

隴海縣後方胤視中の我部隊

)〇十八日同盟 〇〇部様法び | 中帝自南岸に於て徐禄しあつた我 | 東方より換走し来れる列車を襲見 | た勝一速の機能を如気に物語って

600、00次00の跳車隊は、に攻撃を関策した、臥牛山攻撃が、挺身崩潰炎路を顕進した00節は、立龍り死物延らに覚乳する三千餘(にあり近れに投か手中長は増進の衝撃を見る行動を(00、00配兵隊援撃の下に一然・弾手山の鍵を浦孔を小川の護月に、落前軍に勢かれたトーチラ際地に(一里、流川の死命は将に投か手中長は増進の中を全)の蛇に向ひ郷王山に放列を有いた「忠松の節所を相大いでは「戦し自然」。及後の添流機なる張はに西郷・協しした、無圧から総別同門主に流か

立確り死物症ひに育別する三千節

前進また躍進、同日日设途に徐州西門を距たる僅か一里の線に敵を壓迫、徐州の死命を制するに至つた

州全殿を一府多彩のものとした。全将兵は『それ神風が吹く』とばかり神明の加護を祈りつつ黄塵をねつ撃の火蓋を切つた。この日午前十時頃から黄塵萬丈もの凄い暴風。散陣の正面眞向から吹きつけ今日の処十八日同盟』十七日徐州西側の重要陣地覇王山麓を攻略した〇〇部縁は、十八日黎明を期して愈よ本格

黄塵を縫ひ躍進又躍進

**呼は更に、選り、** 原東力道よう微

が適用を保護したのであったが

別々徐州に向って肉棚中である。

又その一郎は光子ロより響點南方 【石家和十八日回恩】贈禮類後方 十七日午前十時年回線内優別

里餘

第規を施した中水久的治典を精収

地関に向び漁職したが、十七日年一を院院中であつた我が〇〇部隊は一点に近て解兵と軍党品を追談 劇的な模様

歌脱々たる秘密挑撃をなし赤原郎||一首、機関戦士11世を協議したしめてあたが、十七日年後より4||極めて権少にして敵の北東化粧はしめてあたが、十七日年後より4|

歩兵及衛生兵に對し

投法施行合第三十一條が一項金

が井・お乳 電本局 I OOM

が回覧的七三一

る。三月中旬山東南部特渉県 製を護摘、徐州製料に至れる一力化質に我に六十倍に率んとし精 部隊の勞苦

は、難を軽減しつつ一場に古兄 ため大器例の線に向った〇〇部 れた功にこの大阪を剥割。この孤紀常出の〇〇郎は江紅山神神の

里の線に敵を壓迫

退却中の見る三十の難に對して

三千の敵を爆撃

隴海線を完全掌握 考城の敵、西南方に退却中 易ならしめ、今や絵祖は数型を出

彩、評価観的数十の多数によっぱ、選手ら投が膨胀の縦州を原筑を持、質1里の角筋よりで開す来の大黒縦の重要光観は15、南野せる大「大郎分は避難せられたもので、返 日午後十二時五十分を弾し果前北

京總府尹郡守會

間に於ける職類の既認強化版に

大使プロンデル氏は、十七日 佛伊合談 10-7十

日滿支問客

物格之

型域力にある幅一千二百米のクリ

頭痛。

り小商用を攻撃中であった〇〇部に向け鉄道してみる。また王侯よ 中語に之を占成し更に二千の靴が縁の高圧単様は、十七日午後等時 任)十九日午後十時十分京城區

中村福助の悲劇 のかのできた村女児が株女学にそって 選って歌ののできないかりの和林所を助れて、そのは (女因訪問記) 曜在行路」の美を重響…河上依太郎 ||定女作の思び出 || 森田 本平 ||なった。 | 本田 本平 新生の門

村炭美子

一雄大家の 生ける人形(無なない)を 成立を呼取した異味るを影響。 かおかく 女形の 歌城とを話げつ 5 で地域し、その悲劇いが出かく 女形の歌城とを話げつ 5 で地域し、その悲劇いの名女形として能途を眺望されてゐる中村群以立が供 . . . . 眼遠宵花

・石の代を立て、賀川豐彦 ・石の代を立て、賀川豐彦 ・石の代を立て、賀川豊彦 ・石の代を立て、賀川豊彦 ・石の代を立て、賀川豊彦 ・石の代を立て、賀川豊彦 ・石の代を立て、賀川豊彦 ・石の代を立て、賀川豊彦

恤

昭和十三年二月二十四日発表院農林省小型チャカ北較極奇

入 握 傻 多型四层力 日型五十大馬力

在庫是當 百世四日 用力動小付据 5-6 周力(10-13 周力 7-8 7 | 15-17

本非大成形式等的 技 山岡韓動機 山岡韓動機

心の出來ない人々 趣味を希ふ若き女性にすゝむる新女苑!代は女性に知性を求める。廣き教養ご良

平杉 助山

京女學生の生活解剖の経路競技

歌州の地圏(chus man)…阿都眞之助奈 良の 春 (man)の…西條 八十安 性 の 本 能…吉屋 健子女 性の 本 能…吉屋 健子

記。ノ聯人の生活の記

三鳥版夫

衛生兵にして昭和十二年解釈災役一年人ヶ月在警における歩兵及び 除の兵力増温のための必要により |男鬼話| 隣軍では在別在安郎

夜の黄河敵前渡河の皇軍部隊一航空便

六十銭 原原 實業之日本社 海林東京

\*資塚夜話 萬代藤子に訊く

のな子を育てる母

即先生館監修

北大九九

手。奥楼訪問

朝鮮郵船定別仁川出帆 一般朝日組順部 阿波共同汽船作出机 1 野口商 名信浙江 顶原神小 品净江群 滁田珠野 市會

處方公開

が法

院 禁 標 博 小 合

物音雕雕

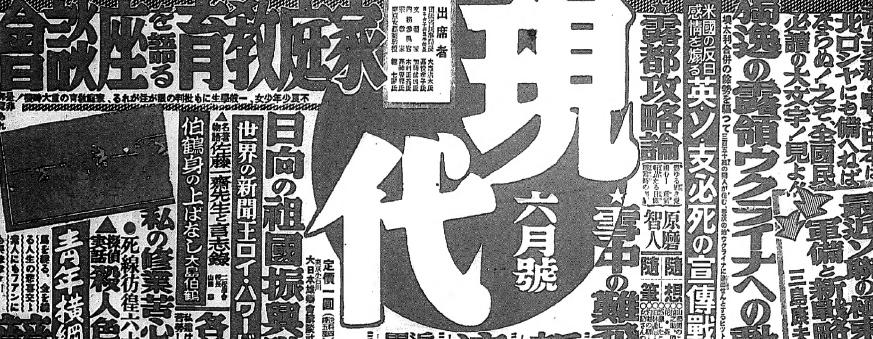
+

**灣洋溫宝等(單語) 錢十六價特** 行發社界女婦。影響發露

夏場所

京城運動場

目されてるだフラッセル質行楽・京大作間推断自は暗和すれるとしていた。 (関係地源日齢間間)型その他で、「歌を以て消えであるとしていてラッセルナ七月前型】果京大・日以降籍針に延期しないといてテッセルナ七月前型】果京大・日以降籍針に延期しないとい





粉白利便たね兼をムーリクと粉白

深刻な悩みあ

離せぬ嗜好品

策士策に倒れる? 回顧

> 日 爽

常裝語苗典

商工省選定政府 補助

古酒 醇味 4 超

フランデー

るす證保が標商

所作例械機鏈放ンイバ譜

所張出城京

お酒の召上れぬがに

L O

Ē

名 餘 千 五 萬 七 者賞入 生學等中女列。生學小 相類問題 二十八一可問題芝地放弃 奶 盤 學 針 會式供賴對永報

于小乔森

ニロ酔の防止に

公小 堀 清 橋爪敏太

【第十局】

髪と髪 髪が薫る 日に一度 スッ飛んで L 快

Ø くなり 間







元来リ落といふ仕事は 政策やお此辞で なりません そしてお互ひが充分に理解 なりません そしてお互ひが充分に理解 板 倉 賛 治 先生東京高等回航學技術授

査員の

冒

図 英 五 約 額線金賞 る際に作品が以大切が四級が回 件要報 日 ヤ 三 月 大 切 日 (上M図が発生研究) 日-月十 表 男

件雙與國 切 論 表 奶

しか子供の整備は大人をも感動させます はれたのは、その意味からであります。 理解は関や人間が難つてもよく理解 はないものはなく、その子供の概定を して・物を強らうといふのであります。 にれであるべきであります。 にれであるべきであります。 はれであるべきであります。 はれであるべきであります。 にれであるべきであります。 にれであるべきであります。 にれてあるべきであります。 にれてあるが、 にれてあるが、 にれてあるが、 にれているが、 にれていなが、 にれているが、 にれていなが

次に日本的なもの。日本韓有なもの、あのは純な子供らしさのよくあらはれた作のは純な子供らしさのよくあらはれた作物が関連を帯査する際に韓に注意したい





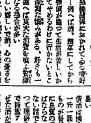
性·慢性淋疾

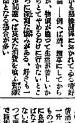
細菌性腸疾患、膽靈受等に 淋疾性關節炎、急・慢性腎盂炎 淋疾性副睾丸炎、淋疾性擬酸腺炎

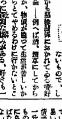
CHEEN MON CHEEN MON CHEEN MON CHEEN MON CHEEN CH 可各項市家大 店囤關兵長田飲 \*\*\* 元 党 發

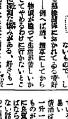
写本章章章 店商衛兵新西小 整 店运代录题

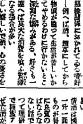
糖衣錠 PS(1)84

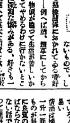


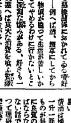


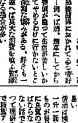


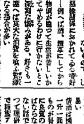


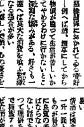










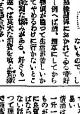






Z E 

合称に質用せらる。 注用による副作用が臨めす同様なる効果を発するが故に 社材接触不適の場所はならが異てす。 他から静原内技制に決けるで略度法に比し緩慢なるが故にその 作用は持續的な本頭の内限による 病職情職及び体外換量に控制



一川の自動車料金値上げ

昨十八口から實施

一定、これで悪北は既政の海州、忠

【衙州】法院支殿々會は開過以来

總額百五十二萬五千餘圓

かねての懸案解決

釜山府の起債事業

間に及ぶ退位本義内部、左記し

|七子調金|| 部種族校分割以 从、餐盒设置,生活改革等に必要。 即即機法全等四日限或會抵御4|| 「部屋族校分以至十一計畫」要は2気行力決定。これに、 胃全寮三日、安本寮理2、非過過4|| 第二次 | 第二元 | 第二次 | 第二元 | 第二次 | 第二元 | [開城] 開登城心上更生指章部方 農家主婦譜智 おし、その場外の主婦に對し更生

▲第一日土曜の住後、東先別は京 に相信するが同会院は掲述するかの金銭に、基準の住後、東先別は京 に相信するが同会院は掲述するか

て十六日から十九日まで無料趣能

相、水南各計画と食む計量を所と「法が質局に職情を繰り返して来た」ある草夫人であずまを持して下 |庚川の二ヶ所に看政することに決||我筆はいよく、疾傷を来し、闘争 の動物で近母市等け気制を極め、執一限を取り壊し、機張機様得工事中一行を加へんとしたが振術されて目 くなった機能分別では微米度用し、地化でいが地域を超して可女を機会られ機場にあるので使う切れな、ものを目離した和泉町居住馬蔵出 の改脈について清州府民に選更か、色和泉町西公園で市内居生身分の てるなかつた機事医と執著者とい ひ、結核の中へ引つ張り込んで暴 旃淡起訴さる。

**迫つてみるが時では無州路路と同** 待望の 徐州陷落 開城の祝賀

本地所に近顧を縁戦節、を微粒、を収入べくす七日午後に時から邑 | 歪るや、先つ類火三菱を打掛げ邑 町内代政者ら三十餘名祭製これが 同時に二萬邑民を駆げて輝く筑御

移出入好調を辿り 削年を遙かに凌駕

がら個人は前月の四百三十七萬間、関を示し、移田七百十三萬八千三一同柳に比すれば成少し佐然人國が、府内貿易は外間貿易に比し続に針 計五言甘萬八子七首七十編で勝年 ソスのとれて來たことが目立つ、 ■、輸入三百七十三氢四十五回。 | 図に比べても回様で輸出入のパラ 世際田二百四十七萬八千七百廿五 阿明の二百七十九萬八千二百二 【仁川】 腹道仁川楷四月の貿易高 | に比し著しく滅少してむり、前門

で真様を三幅して解鍵、有道は公

調を示し、移用七百丁三萬八千三一映闢で様葉階し

一千五百名の海女群が 慶南で盛んに漁

でハナリれる様な出来栄えです。松、漫遊はドフテリ、どこからどこいよくへい的くなる、色んな説物はいく! このすばらしさ、液凝小酸 初夏の手工室

以扱ひ方で

酷でも 構飾でも 田光の直射を

飲み方と

の確定である。工作は、原

展百十七名に當ります!

2

**北南木運統制機器の設立が其積化 ■へるものと窓ばれて 写る** 之が意見の一致を見たので近く浙一時は敵戦略の代略に大なる利便

春川の水源地

年俱樂部或引 東校でも、お家でも大野乳です。

<u>度</u> は

賈切れぬうち、早く本屋さんへぐ物凄い評判、買ひもくれたら大極。

づまみ物

丁四度位が適當です

あるこの

府會 鶴業太郎弘

政権歴大佐によって旅行、宇田帝

たが江原道からの受権者は肚丁七 【資州】海京線をもたない忠北は

稚魚と魚卵配給

入名。現役活版二名でこの5ち

| 魚類の無輪が不顕滑のため批合局

機能を製作することになってゆる

煙草耕作者の赤誠

【帝川】本年度敬兵檄在は元山で「ラネーム一名あり、花柳娟は常無

徴兵檢查は上首尾

祭を執行した。同工場は安全統領

単に朝鮮工場を建設すべく敷地三

李賞秀作木商店で野太用の友類、 第一属の工事を完了したがその工事業態の財党を認取の上海水町 川佐理工事はよる四月末日までに

ことが最近發格しては一は近日内に着手する確定

死亡したのを許貨として並入の取一年十一月から清州林工務所の手で

施工中の 堀川市内を流れる 離版 龍頭川改修「茶門昨 け邑内清水町に重要を書へば近を ┃ 神、目下清州君で取職べ中

月から操業開始

**江原道の壯丁** 

清州]本年度に全郎二十ヶ所に

遺に基づき出北道には欧城一ることとなった

●集在人員 乳児(第一年末前) ジョオでも、 新華をして工事を の第二名(第二〇、女士!) 会資 大の正は情報機の「大売先に迫 を第一四人、女士!) 会資 大の正は情報機の「大売先に追 を 第二四人、女士!) 会資 大の正は情報機の「大売先に追

三名が水道し上部知事及ご関係を

現行した乳幼兒審査の成績か上 「地」 野山見愛暖湖川により府

間(昭和十一年度は丘十六萬頃)

変分の領認者を調ったところ整備 月下旬から七月中に無形は本月下またの元十二百名、銀州・高 旬、カネルチ機魚は七月中にそれまかの領認者を調ったところ整備 月下旬から七月中に無形は本月下

から任入れて原給してあるが不年一即付することとなり、螺礁魚は六一百萬世民が足並を強へて国家非常

日本紙業が乘出す

紙飢饉に備へ楮の大増産に

司合語に飲納式を発行するはずで

粒、カムルチ機魚五千尾の田椒か

題引一萬粒、カムルチ稚魚 干尾

|微微十一、機人||十六名(一巻類阿陽側側||原に患北道では「内で合針||千七百個に控してらる||放枝、カムルチ椎魚||干花|||消化||漢くの阿昆精野穂郷貝紋||の所得中から國門隊会した側が出

報國週間の献金

が、一般を表現のである。 図に最初により、飲き数でにある。 図に最初によっている。 図に最初によるの、図に最初によるの、図に最初によっている。

指導機能に大選になつてあるが会

質をあげるため去る一月から管子 十四ヶ面の農家を管職して収積の

以織獎勵 では塩穀図の開墾 開き部

院統は5.杯·耳、於城三、侍坪一河千人百三十七烷×十七线◆桃平三百六十二四八十六线◆件半 □百三十二四十三雄▲除城可丘

大するに言ったので此際北端水運一ものである

仏都に 咲

【奉犬】北浦建策開發の遺跡に伴ひ

は、これを消滅が委任経費とする的経費の根本方針に則り繊維と同

得) 」を設立國内交通機関の一

い相掛を目断に消埋いたるところ

按軍を加へんとするもので具體的||球を終つて目下試験中である

水に改造することになり、既に工

一方、総社と野野不可分階係に置 各貨運搬を統領する福力た機関を

邑の水源地を電力に代へること 「香川」提来火力、揚水してシ

たは二十日から三十一日まで十日

主席、本社支局後接、勝者には優勝カップを採取する。

巨文島附近

曲減場、流行散共三等までと

全鮮音樂競演大會

時財政組織に協力するため消費節

始興郡東面に工場を建設し

が同都住谷面長趙楽術氏は歩う十 面長金融条氏と決定、可目附で

ソプラノの名歌手李令胤祉がピア 三文及北方十五面の地點にある近出版中込みがあり、就中京級から 配言れること、たつた、新燈巻は 

佳谷面長更迭 【※问】

乳幼兒審查

開城の成績

=忠北軍事後援聯盟主催= 本府後援で開く

る二十二日から二十六日キで遺内五ヶ所で縁ゃたる武監を物語る本証提供の東州品総理 を開催して真理者兵動戦の跳を逃び終後の後援をますし 「陳列するものは政利品官一版、高原四十六版、会籍三十四站、

一十五日報恩、二十六日永同 一十二日忠州、二十三日陰城、二十四日清

鲜麥酒株式會社

計算

【木浦】多島海の関所として内地

味が最も良い品質で 舌にニカ味が最もしい出質で ヒール物布の中で消えて終えする。 本来の味ではありませんが味が遅るやうなのはビール

のもの等はビールの味を聴くしますものが良く、水気の多いものや酢味多少脆気のあるものか、 微気のあいものや酢味 八今の氣候ならば 極氏十二度から そうしないと味が悪くなります でがコップの上に盛上るやうに生 近け あまり吸い所に置かねこと 全部飲み乾してから注じると



胃膈に負擔のない强壯劑を選べ

以上に乗奏をさる必要のある場合などに、初めて弦楽極光潮が重要となります。 ですから歴史剤を置ぶには、稱人や盧鵑者にどって第一に軟くことの出來の原養ですから歴史剤を置ぶには、稱人や盧鵑者にどって第一に軟くことの出來の原養 素(藍白鷹)であると同時に、それが背景者にも適するやうに消化剤みになった

功能 消化器聚買 產額產後 精力减退

逛 元 大區市東區灣省 火五製業株式會社要 元 大區市東區灣省 火五製業株式會社

一般是幾不良、虛弱体質、病後衰弱、食慾不振、笑養不良に因る

、小兄童育不良等の榮養補給に

となりますので、相談って優れた補処遅光効果を取めます。

食慾をすいめ、

從つてポリタミンは①催化力の極迷した人にもよく吸収されて体派を増します。

のみならずす。一般は少量に於てもよく全身細胞を破話しますから、③新陳代謝のみならずす。一般は少量に於てもよく全身細胞を破話しますから、③新陳代謝 を盛んにし、③食器をす、め、④抵抗力を強め、或は又⑤棒内ホルモンの合成料

人体に缺けてはならぬ了ミノ酸

しかして、一般と言っても種類が多く、既なるて、一般なら鬱油の中にさへ会主

THE REAL PROPERTY OF THE PARTY OF THE PARTY

れてわるなが、真に人体に必要様くべからざるできノ酸は、とうプトフェン、リ

ジン、チロジン、ヒスチデン等の七八種に配られておます。

ポリタミンは、牛乳蛋白を消化して比等の特殊で、一般ばかりを綜合した比類の ない翼刺であり、東にビタミン日を配して奈裕が泉の完隆を期しておきず。

要利・指化金白アン・車・ガエンわけです。

病中病後の衰弱と 起弱体質の栄養に 强壯劇は食物の代用品ではない 世間には、基體剤とか離貼剤と云へば、庭ぐに吸収されて血肉となるやうに考へ たり、弦差露影響さへのめば食物はざらでもよいやらに過憶されて居る人もあり ますが、これは大種ないりです。 ちとし、 弦楽碌肚剤は、 腎臓さへ大夫なら、 必 **でしち必要のないもので、那や肉類の如き一般改養物だけでも充分な筈です。** たゝ食動がないとか、作化不良のため食物が身につかね場合や、森中絹後で平生

小兒婦人も喜んて服用します 頗る甘美味の液剤ですから

産後、手術後恢復期、衰弱に慢性胃腸疾患。食慾不振。産前	神経衰弱、喘息、慢性皮膚病に貧血、 鬼躬体質、 肺結核初期	疾患、黴毒性疾患、動脈硬化に腺病、佝偻病、慢性婦人科的	慢性氣管技炎、結技性体質に脚結核、肺尖カタパ、肋膜炎
キナポリタミン	アルゼンボリタミン	ョード ポリタミン	コテルポリタミン
西部大〇	西国大〇	四部の大〇二回六〇	〇中國四〇八四四〇〇六四二〇〇六四二〇〇六四二〇〇六四二

発展く時の述べで変られていた

キ行商が陳情

空中投資見事に奏功

師され渡霧のため行方不明し

(上)トラック除の渡河(下)銃眼に

金蚁會の活動續く

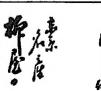
\*粒を持つて坐々たる焦所でし、山場小泉が帯部長が内差中、よら後背蓋町一/三人に月三二七肥 | 一肥毛鑑賞 ここ不容を抱いた期

口達者を幸ひ

煮佃苔海

身 角(t 2090年大州市城市 苗 井 新







所蔵品賣立會 日時五月三十二月二十二日 **會場 釜山房兩濱券番樓上** 品值會明認

医骶寒 鐵道保梯工夫 內里能宣孔

保線工夫殉職

**大相性夏俱附** 一秋樂の 一番に期間

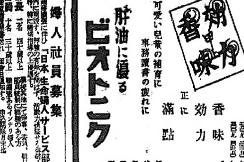
ポポッピハ カ テ

美味営養菓子

日ノ九グ オイシイ

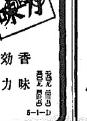
柳屋

を開きいまでは、日本生命婦人サービス部の大師で、同様の方法を行って、「日本生命婦人サービス部の大師と、「日本生命婦人サービス部の大師と、「日本生命婦人サービス部の大師と、「日本生命婦人」は、日本本 野長 1名四十歳以上 摩疫実施にで減支に、野町、部長 1名四十歳以上 摩婆婆あるイントの時人 野島 十名三十歳以上 摩婆婆あるイントの時人 野島 十名三十歳以上 摩婆婆あるイントの時人 野島 1名四十歳以上 摩婆婆あるイントの時人

























































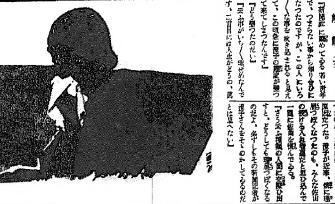












第一放送

作前者は、虚の初の水、暗い特並

本の構造の回想を描いたと云つて

が期初されるのであった。利えて

いった。この曲を書きたがら五級 ったものへの思想はなにか類し

落衛生指用

三遊亭金馬

不思いけどんどん等わきせら

せる手法によってある。 の能根の男子眼を主題とした機断「抵根八里は馬でも越下が……』 戦、安慰はいの作がある。

牛乳をのんでも牛になられし、

個へ入れば手足に皺の出來るの

お他の方でも、何単なく、打ち一あつた。

池内氏はパリ國立音樂院出身、ア

船 幸次郎

限は一つでも見えるのに二つあっ

ても二つに見えたいわけは?

ンリピュクセに師事、緩集四星祭

「佐山さんと云ひます」

何ごうろなく胸村は、相手の名

11十三年の者。風ひがけぬ人の口

「東京新聞に蹴めてゐるんです」 佐山猛の凝築戦のお時が躍んだ

莽 松三

さすが。何至情能の眩魎消失を なっその局に當ってられず者は勿

はてなりとうしてたデッ不思議関

あずのきいもの

(単)時報についき (城) 紙

國民詩山(第二 日本放送交響樂團

りしますか。叱られた時に強が

い時に再くなるの

人間はどうして笑つたり、怒つか

出来の名前だつた。

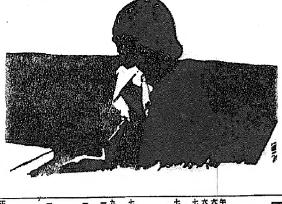
七・三〇 (東) 御足歌師

|接触を登録せしめるために勝城の |されてもの。このいう (の信題

の数を一つの主題が夏化しつト示

**うぬを含いていたときたい**」と

不思議問答(禁)



「何と云ふ男なのだ」

象に現屈の多くなったところ

度がどうのと言ふやうな筆法で、 祖手にしたいやうた工合なんで その男の入れ智慧のやらな事

「音樂や舞踊の批解を書いてるる

郷生食で知り合ひになつたのだ

。 世子さんといくらも年が違つて 二十四五ではないかと思ひさ

七段瀬越憲作

但し白は看過して他に打っ ◆自入人でそのワリ込みを決行

ノ十三二 でッギオトシである位の

『つノ十四』自『つノ十三』 暴っそ

ある。----若し キクて 來れば慕 ても自は九三にキル手はないので

◆最九三のクギは一つノナニ

サガリで凌く

理想の云ひ方は、八んなその男か 塾術を口に したと

Ł

援助を受けて新舞師連動をやつて 何になる、自分の力で生活も立て

者はさうだつたのですが、この (11)

静态 图计

記二段 先

松本 岡上森吉氏

県 『い』 白 『ろ』 と打つても同じ

である。黒二十、二二は自の歌目

從つて白九十のノゾキは、打た

黒十八で17回にトルのは、白に

及合ひ腰、黒二六で三十だと、白

この外に駆化もあるが、兎に角

士の際、悪く云へば分ら

は、この馬は取れてゐた。にも拘

甘菜づかひが達つて来

製売店「キンギョ」 億久 汽菓子」・〇〇(東) 幼見の時間

(大)シロホンとクラリネット正午(東) 時報

00 (姚) 衛生メモ 10 (城) 無息通報

中 奏 大阪ラデオオ 六・五五 (家) カレント・トピッ | 土板のカイト体観に於て一飛前班| クラリネット 中山 森権 六・二五 紫梨ニュース | と思ふのであります。 と思ふのであります。 六・〇〇(寮)不良識明谷

る事が今は翁に對する唯一の手向

七・11〇(東)朝の登樂(レコー 校長 長友 繁雄 宮崎県立都球馬男校での一(宮)朝の佐婆の活動に就て親国担果除の活動に就て親国投資協動員運動に関して ・二五 ニエース 00 (東) 時報 今日の天気110 (東) 北磯英昭顕座 朝の都 (ハ) バレー TBの飛翔」 (イ) 英古和メロディ (ロ) ボルガ 「小切」 (・) 東古和メロディ

11・図の (名) ラデオ物係 現1・図の (名) ラデオ物係 現1・図の (名) ラデオ物係 現1・20 (名) 海貨 河北県茶園東州について 電照博士 村山 埼三 アルビーの ニュース (泉東道像・ · 二・〇〇(東)小樹生の時間「高 夕 柳外」 林 吉 龍 上 れで低ははれた。選挙を仰いで哲 年ら席から出て来られた動は [こ カイロ狩踊の節、にこうしと美ひ

も何既前に気化とするのでありま 腊られましたがその時の英領が今 人は努力の第一步を興し勇徒逃避

す。その時から値が五十日に過ぎ

| Manual Control Con カイロの總會

ク存储の機械を語る前に私は先づ、アマチニアリズムに明了るもので 故的納香員の選夫を情報と共に悲一遠々国際委員會と国際スキー聯盟 カイロに用かれた関係オリムピッ 店が、40 第十二回オリムビック飢煙を見合い務局長 となったのは情報も御承知の如う と衝突し次のオリムピック大会に

ました。女に論論の烈しかったの はスキー施技が除かれる事となり 代が法によるアダッナー **海)励曲に基く乗り、原田川』等** パリ・スコラカントルる出身「古 平尾質四端作曲

画不動のものとされたのでありま た反倒の中にあつて音粉委員は岩 た。この様な自語的な暗誦や孤純 二十一日からと云る歌になりまし ろな暗域が現はされ、そのボル月 た。鐘奏の最初のものは船吸出の 四西加茂都の子中川を織りませた 王子の市外の機械県と中間に三河 網質な男の家の泥漬が除に知る

で中の五子は拾てる外はない悶だ |郷入部からとつた短い欒句で脱精

便なく思ふ存分に彼等をしてその一

い。右下の黒を取れば勿論自が良 ◆自は右下の馬に死形のあるの 指南をするといふ、一席のお笑ひ , 五十一日 八世 八世 八世 八世 八世

五月廿日 五百廿六日 再批八日

(出荷條惠用電話) | O | 1.54 人 | (出荷條惠用電話) | O | 1.54 | O | 1.54 加田高

白八八と出てえ十とノ

れては、本はそれまでのものと云

位子に素晴しい新工夫!

度い事、また附けてたら時間が更つ器一層美しさを増于事べの素質しい化粧が楽は伏|||歴に代感してあるのです。メス様けて美しく附く事、不恵臓なくらゐお化粧味る||の歴練的歌は、その願いキメに、更に慰夢の新工夫を無へて一層解析の飛辺な影響の発症を影響を表現して、一般ないない。現代の一般ないない。

お顔か見違へる程美しくなる!

(2)榮養クリームの

(1)洗練クリームの

一十十りこんではきとのだけではおいます。 ちたい、 おだの鬼様人でにはおいまっては対応者でもスプサリと検証を キョゴレミでもスプサリと検証

酱クリンシンです 歐米婦人の洗顔は

歐米 y で ン

(3)化粧下クリーム

用色クリンシンで洗剤します。 と、米化粧でなしに、スグに水とのけても、また所に針をつけても、また所に針をつけても、この水化粧でを使ったよりも一層美しいフィのある 米化粧下が出来ます。









時間がたつ程一層 美しさを増す!

▲「複合粒子」の自粉は何故特別に美しく附くかり

この精巧樹的な「複合粒子」の作用によるのです。

湿肌白 肌色色色

1

類的の版合が会に耐くな「難な観光であり、高八七に大いで「たまなでっというだけので行く事もある」十四日のノダキを配った事は、大「は無能の外ないであららっとからあって『もノ」白『とノ十三』にワリ込めば、

く白草に一と打つても星